# Kawasaki

─かわさき まちづくり政策集 2015─



民主党川崎市議団は

# これからも、住みたいまち



かわさきを作ります!

◆少子高齢化、賃金低迷、将来不安を克服し、

厚く豊かな中間層を再生!



◆拠点駅(川崎・小杉・溝の口・鷺沼・登戸・新百合ケ丘など)を中核とした、 「職住近接」「商住近接」「医住近接」生活者視点の 「3つの近接(コンパクト・シティ)」で地域を活性化。

# 元気な「中間層」と「地域経済」の活性化!





高齢者世帯社会保障が充実

社会保障が充実することで不安が減り、消費が拡大

勤労世帯

賃金や可処分所得 が増加することで消 費が拡大 需要が増加 することで 供給が不足

物価が上昇

様々の分野へく

賃金上昇 利益上昇

私たち民主党川崎市議会議員団は、市民の皆様の「暮らしの安全・安心」「厚く・豊 かな中間層の再生」「3つの近接(職住・商住・医住)に基づいたコンパクト・シティ づくり」を柱に、政策実現集団として活動しています。

この4年間で、医療、産業、まちづくり、交通、子育て・教育、環境、議会・行財政改革など、 各分野の施策に取組み、多くの成果を挙げて参りました。

**この度、「かわさき まちづくり政策集2015」を作成し、これまでの成果の一部** をお示しすると共に、未来を見据えたかわさきのまちづくりについての私たちの想い をまとめました。ご高覧の上、皆様の貴重なご意見・ご要望をお寄せ頂ければ幸いです。

地方議員の「質」が求められています。透明性の確保、政策立案能力の向上はもとより、 今後とも市民の皆様の意見を反映した政策実現のために邁進して参ります。

# かわさき まちづくり政策集 2015



「脱・無縁社会」高齢者が孤立しない、安心して医療が受けられる まちづくり、安心して子どもを出産し育てられるまちづくり。



市内産業と市内企業の活性化から雇用を創出し、いきいきと働ける まちづくり。



市民が安心して暮らせるまちづくり。



次世代を見据えた市民に優しい交通基盤が整ったまちづくり。



保護者のライフステージで選択できる子育て保育サービスのある まちづくり、確かな学力日本一のまちづくり。



低炭素社会実現のため、あらゆる最新技術を用いて新時代のエネル ギー戦略を構築します。



川崎のことは川崎で決める、NOと言える(是々非々)議会の構築。

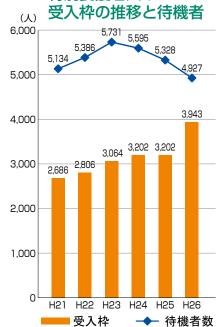
# 福祉・医療



「脱・無縁社会」高齢者が孤立しない、安 心して医療が受けられるまちづくり、安心 して子どもを出産し育てられるまちづくり。

#### ● 介護難民ゼロへ!

- ●特別養護老人ホームの計画的な整備をすすめ、次期3か年計画で は約400床の増床を目指し、入所者よりも待機者が多い状況の改 善を進めます。
- ●在宅介護·家族介護者 支援(レスパイトケア) を推進し、介護者の休 養やQOLの確保のた めの支援を充実させ、 介護者が少しでも休息 できる環境づくりを進 めます。施設への「通 い・入所」から、自宅へ の「訪問」に「医療・介 護サービス」をシフト させます。
- 小規模多機能型居宅介 護施設の整備を推進す るとともに、お泊りデ イサービスを実施する 事業に対するガイドラ インを作り、24時間、 地域で高齢者を支える 体制を整備します。



特別養護老人ホームの

健康福祉局資料より

#### 2 地域包括ケアシステムの確立!

- ●医療・看護・介護・福祉・生活支援(買い物や見守り)など、全 ての地域住民が一体的なケアを受けることが可能なシステムを構 築します。
- ●地域包括支援センターと認知症疾患医療セン ターの連携と機能強化を図ります。
- ●利用しやすい成年後見制度を検討しています。



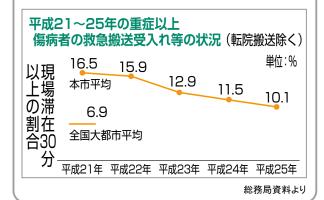
#### ❸ 高度医療のまち「かわさき」へ!

- ●国から特区指定されている川崎臨海部「キングスカイフロント地 区」の最先端医療研究機関の技術を市民に還元できる施策を構築 します。
- ●成人病・感染症(肝炎・エイズなど)・ガンなど大病に進行する 前の検診率向上に力を入れます。
- ●地域の実情に応じた病床整備を行い、救急医療の後方支援を行い ます。
- ●安心して子どもを出産できる周産期医療の充実と産院の確保を目 指します。

#### 急車の

### 現場滞在時間が大幅減少!

救急隊と医療機関との連絡時間を短縮する「川崎ス タンダード」を導入。現場滞在時間30分以上の割合 が、平成21年の16.5%から平成25年の10.1%へと 大幅に減少。



#### 4 バリアフリー都市宣言

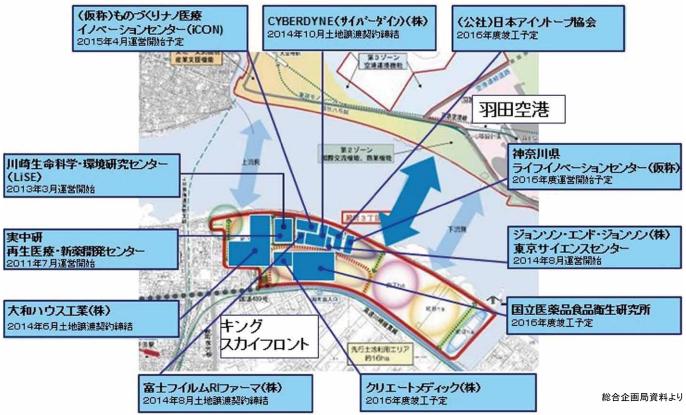
- ●障がい児・者の生活支援・自立支援と権利擁護を推進 します。
- ●発達相談支援機能の強化を進めます。
- ●都市のバリアフリー化を進め、誰でも外出しやすい環 境を実現します。
- ●障がい特性に応じた「デイ・サービス」、「ショート・ス テイ」を充実させます。





### 市内産業と市内企業の活性化から雇用を 創出し、いきいきと働けるまちづくり。





#### **● 働く人の味方です!**

- ●市内で増えている非正規雇用を見直し、若者の人材育成と地元企業への就労支援を応援します。
- ●ワンストップサービスを目指し、総合的な相談窓口の設置や経営者の身に寄り添える融資支援など工夫を行い、 企業や雇用者への対応強化、充実を図ります。
- ●働く女性を応援します。結婚、出産、育児等で離職した 方で再就職を希望する方への就業支援、採用促進に取り 組みます。

民主党政権下において、川崎臨海部殿町地区

を国際戦略総合特区・通称 「キングスカイフロント」に指定しました。ライフサイエンス分野における最先端世界水準の研究機関の立地が続々と進んでいます。

# ② 東京オリンピック・パラリンピック を成功させ、おもてなしの 観光都市を目指します!

- ●多摩川をまたぐ羽田連絡道路の実現でキングスカイフロント地区の企業、観光客を誘致します。
- ●東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光 客の滞在環境をさらに改善します。
- ●観光産業の誘致を雇用創出に繋げていきます。

#### ・市内企業・商店街の味方になります!

- ●市内中小企業を育成していくための(仮称)川崎市中小 企業振興条例の制定を行います。
- ●地元企業が適正な価格で入札できるような入札制度の改善を行います。
- ●ベンチャー企業の起業・創業支援のため、資金・場所・ 情報など多様なサービスを提供します。
- ●商店街による宅配事業、高齢者の送迎事業、見守り事業、 保育サービスなど、商店街と地域が支え合う仕組み作り をすすめます。





## 市民が安心して暮らせるまちづくり。

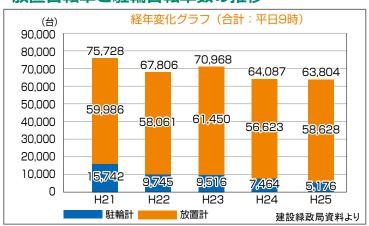
#### 

- ●女性や子どもを対象とした路上犯罪を減らすため、通学路、商店街、駐車場・駐輪場などへの防犯灯や防犯カメラの設置を促進します。
- ●子ども達が登下校時に犯罪被害に遭うことのないよう、学校、警察、PTA、地域ボランティアなどが連携して、通学路の見守り活動を強化します。
- ●危険ドラッグ使用者による交通事故を撲滅するため、対策を徹底 します。

#### 2 都市型災害への備えを万全に!

- ●ゲリラ豪雨、土砂災害警戒区域等の危険箇所を早急に把握し、設備の改善や避難体制の整備を行います。
- ●首都圏直下型地震など、次なる大地震への対策について、備蓄倉庫設備の整備、帰宅困難者対策を進めます。
- ●IT技術を活用し、市民への災害等に関する迅速な情報伝達整備を 進めます。
- ●海外から流入する感染症の拡大防止策を強化します。

#### 放置自転車と駐輪自転車数の推移



## ③ これまでも、これからも 住みたいまちナンバーワンへ!

- ●老朽化した公共建築物や市営住宅の建て替え、耐震化を進めると ともに民間施設の耐震化対策の促進を進めます。
- ●市民が主体的に行うまちづくり・景観づくりを支援します。
- ■違法駐輪の解消に向け、市民や鉄道事業者と連携しながら啓発活動と駐輪場の充実に取り組みます。
- ●スポーツ・文化施設の整備を促進し、子どもからお年寄りまで楽しむ事のできる文教都市をつくります。

# 4年間の実績

#### 防犯灯の

#### LED化を着実に推進!

これまで市内防犯灯の高機能化、LED化を議会で求めてきました。市からの補助率を高めることで町内会・自治会等が設置・管理する防犯灯の増加に貢献してきました。



市民・こども局資料より





#### 🗰 次世代を見据えた市民に優しい交通基盤 が整ったまちづくり。





#### 大型公共事業

## 「市営地下鉄建設問題」解決! 南武線新型車両導入!

市議会会派の中で、民主党会派のみ総工費4,336億 円の市営地下鉄建設からの脱却、対案として南武線へ の新型車両の導入、横浜市営地下鉄3号線の延伸(新 百合ケ丘~あざみ野間)など既存路線の活用を求めて 来ました。南武線新型車両は2014年10月に導入さ れ、定員が従来の車両と比較して増加し、混雑緩和に 役立っています。3号線の延伸についても横浜市と協 議の上、現在、現地調査が進められています。



山本秀男氏写真提供

#### 🕦 鉄道ネットワーク整備!

- ●横浜市営地下鉄3号線の延伸(あざみ野~新百合ヶ丘間)を早期 に進めます。
- ●南武線の橋上駅舎化、及び尻手駅〜武蔵小杉間の高架化を進め、 開かずの踏切を解消します。
- ●乗降客数の多い市内拠点駅における安全対策として、ホームドア (安全柵) の設置、バリアフリー化を鉄道事業者と協力して進め
- ●川崎臨海部、キングスカイフロント地区へのアクセス強化に取り 組みます。

#### 道路ネットワーク整備!

- ●生活に役立つ都市計画道路の整備、交差点改良、歩車分離式信号 の設置など、自動車と歩行者に配慮した安全対策を進めます。
- ●川崎市と羽田空港側をつなぐ橋(羽田連絡道路)と、国道357号 多摩川トンネルの整備を進めます。
- ●多摩川を渡る「等々力大橋(仮称)」を建設して、目黒通りを延 長し交通利便性を向上します。
- ●川崎縦貫道と外環道を一本化し、市域縦軸の道路網整備を推進し
- ●既存の道路ネットワーク整備を通じて、災害時における緊急道路 ネットワークを構築します。
- ●自転車専用レーンの整備、乗車マナーの向上を進めます。

#### 生活に密着した交通対策を推進!

- ●市民ニーズに合わせた市営バスの路線の見直しとダイヤの改正を 進めます。
- ●市営バスのバスレーンの確保、停留所の改良、PTPS(公共車両 優先システム)などバス走行スピードのアップで速達性確保を目 指します。
- ●交通不便地域の解消に、コミュニティバスやオンデマンドバスの 実証実験を行い市民ニーズの把握に努めます。
- 国際線が拡充されている羽田空港へのアクセス強化に取り組みます。







保護者のライフステージで選択できる 子育て保育サービスのあるまちづくり、 確かな学力日本一のまちづくり。

#### **❶「子育てするなら川崎市!」** を目指します!

- ●平成27年4月から始まる「子 ども・子育て支援新制度」と 連携した取組みを進めます。
- ●保育所待機児童ゼロの取組み を推進するとともに、「質」の 確保に力を入れます。
- ●病児・病後児保育のサービス を利用しやすくします。
- ●幼稚園の延長保育の拡大、障がい児の受け入れの拡大を図ります。
- ●議員条例として策定した「川崎市子どもを虐待から守る条例」に基づき、要支援家庭の把握と継続した支援の充実を図ります。

| 子ども医療費助成の対象 (通院) |      |  |  |  |
|------------------|------|--|--|--|
| 自治体              | 対 象  |  |  |  |
| 川崎市              | 小1まで |  |  |  |
| 横浜市              | 小1まで |  |  |  |
| 相模原市             | 小3まで |  |  |  |
| 厚木市              | 中3まで |  |  |  |
| 箱根町              | 中3まで |  |  |  |
| 清川村              | 中3まで |  |  |  |
| さいたま市            | 中3まで |  |  |  |
| 千葉市              | 中3まで |  |  |  |
| 東京 23 区          | 中3まで |  |  |  |

- ●他県と比較し、遅れている子ども医療費助成を段階的に拡充します。
- ●放課後の子どもたちの生活の場である「わくわくプラザ事業を充実させます。

#### (2) 「かわさき型教育モデル」の実現!

- ●中学校給食の導入と子どもたちへの食育を進めます。
- ■習熟度別学習や課題別学習などの少人数指導を充実し、基礎学力 の向上を図ります。
- ●児童手当や高校無償化の所得制限をなくし、教育に関する経済的 負担の軽減を図ります。
- 教育委員会と学校が連携して、いじめの早期発見・解消対策を強力に推進します。
- ●川崎市は、「読書のまちかわさき」を掲げています。学校図書館司書の配置に取組みます。



#### ❸ 特別支援教育をすべての 子どもたちに!

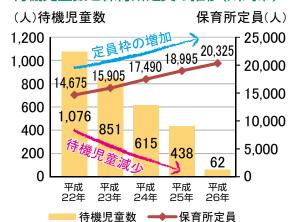
- ●一人ひとりの教育的ニーズを見極める教員の質の向上を図ります。
- ●不登校児や不適応児童などの対策を進めます。
- ●児童支援コーディネーターの専門性の向上と全校専任化を目指します。
- ●インクルーシブ教育を進め、子どもの可能性を見出す支援教育を 目指します。

# 4年間の実績

## <mark>待機児童数が</mark> 大きく減少!

保育所の定員拡大を推進するとともに、政策集2011でお約束した「認可、認可外施設の利用料金格差の是正」を実現しました。これまでの月額5,000円を平成26年4月より月額最大20,000円に拡充しました。

#### 待機児童数と保育所定員の推移(川崎市)



資料:こども本部調べ

#### 保育園の待機児ゼロを 目指します!!

#### 保育環境の向上をはかります

●認可保育所の計画的な整備をすすめます ●認可保育所の入所基準の見直しを行います ●認可外保育施設の整備と活用を進めます ●認可、認可外施設の利用料金格差の是正と、入所基準見直しをすすめます

#### 民主党政策集2011より





## 低炭素社会実現のため、あらゆる最新 技術を用いて新時代のエネルギー戦略 を構築します。



#### ごみの

# の実績

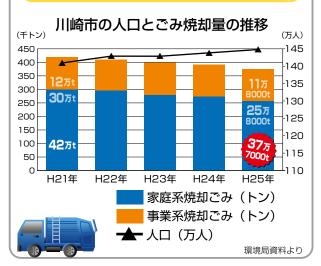
#### 大幅減量を実現!

平成25年度にプラスチック製容器包装の分別収集を全市に拡大するとともに、普通ごみの収集回数を週3回から2回に変更した結果、ごみが大幅に減量しました。

【下図】家庭ごみ・事業系ごみの焼却量

4年間で

約 43,000t 減 を達成!





#### ● 川崎発! 低炭素社会の実現へ!

- ●ガスコンバインド発電、バイオマス発電、太陽光発電など、川崎 臨海部におけるあらゆる最新技術を用いて、脱原発社会を展望し ます。
- ●次世代クリーンエネルギー、水素エネルギーの研究、実用化を民間事業者とともに進めます。水素エネルギーの積極活用で、臨海部の活性化を図り、雇用と税収増加に繋げ、水素社会を支えるインフラ整備を推進します。
- ●公共施設での再生可能エネルギーのさらなる導入などにより、温室効果ガスの排出削減をすすめます。



#### ② ごみのさらなる減量へ!

- ●リデュース・リユース・リサイクル。3Rの意識を醸成するための 広報活動に努めます。
- ●生ごみリサイクルの活用の場を検討すると ともに、減量化支援策を進めます。
- ●不法投棄は許しません。啓発活動と巡回パトロールを継続します。

#### ❸ 緑あふれるまちづくり!

- ●公園緑地の増設と公園自主管理、公園トイレのバリアフリー化への支援を進めます。
- ●都市農地や民間企業と協働した里山保全 活動を支援します。
- ●多摩川の浄化、河川敷の環境保全、生物 多様性を育んでいきます。
- ●学校の校庭芝生化や公共施設の屋上緑化 を推進します。





#### 川崎のことは川崎で決める、 NOと言える(是々非々)議会の構築。

#### ● 議員の政策立案能力向上!

●議員提出条例である「子どもを虐待から守る条例」など政策立案 に尽力してきました。今後も、行政視察等を生かし、他都市の先 進事例を川崎市へ導入するなど議員の「質」の向上に努めます。

#### ② 透明度100%議会! 危機管理に対応した議会!

- ●これまでも、政務活動費は1円からの領収書を添付し公開しています。今後も、使用目途を明らかにし、議員の政策立案、調査研究等に使えるよう100%公開し続けます。
- ●自然災害等、突然の危機に対応できる議会が求められます。現在の会期から通年議会への対応を検討します。

#### ❸ 川崎で出来ることは川崎に!

- ●国・県の二重行政の撤廃を目指します。
- ●大都市特例事務に見合った税源の移譲を求めていきます。

#### 川崎市域で納付された

県税の市会計への還元額

| 平成22年度 | 平成23年度       | 平成24年度                    |                   |
|--------|--------------|---------------------------|-------------------|
| 1148億円 | 1203億円       | 1193億円                    | 1                 |
| 502億円  | 553億円        | 568億円                     |                   |
| 43.7%  | 46.0%        | 47.7%                     | ,                 |
|        | 1148億円 502億円 | 1148億円 1203億円 502億円 553億円 | 502億円 553億円 568億円 |



財政局資料より

#### 大都市の事務配分の特例に伴う税制上の措置不足額

(平成 26 年度予算に基づく概算)

道府県に代わって負担している経費 (特例経費一般財源等所要額)

#### 198億円

地方自治法に基づくもの 土木出張所 定時制高校人件費 国・道府県道の管理等 同左税制上の措置

#### 152億円

税制上の措置不足額

46億円

(税制上の措置済額)

これに加え、道府県から指定都市への事務移譲・権限移譲 に伴い、所要額について税制上の措置が必要!!

## これまでの

#### 行財政改革の効果と実績





| 行思          | <b>JLX</b> | 蚁隼           | ツ   |     | <u> </u> |     |           | 单侧       | <b>划</b> | 787      |
|-------------|------------|--------------|-----|-----|----------|-----|-----------|----------|----------|----------|
| 平成          | 14~        | ·24年         | 度(1 | 1年間 | 引)の      |     |           | 702      | 752      | 35       |
| 行財政改革の取り組みで |            |              |     |     |          | 629 | 671<br>42 | 31       | 31       | 31<br>42 |
|             |            |              | 草効果 |     | 581      | 48  | 48        | 42<br>48 | 42<br>48 | 42       |
| 707         | ינ ואהו    | <b>У</b> ДД= | トルオ | 504 | 77       | 77  | 77        | 77       | 77       | 77       |
| 「単位:        | : 億円]      |              | 405 |     |          |     |           |          |          |          |
|             |            | 320          | 85  | 85  | 85       | 85  | 85        | 85       | 85       | 85       |
|             | 232        | 88           | 88  | 88  | 88       | 88  | 88        | 88       | 88       | 88       |
| 144         | 88         | 88           | 88  | 88  | 88       | 88  | 88        | 88       | 88       | 88       |
| 144         | 144        | 144          | 144 | 144 | 144      | 144 | 144       | 144      | 144      | 144      |
|             |            |              |     |     | 1100     |     |           |          |          |          |
| H15         | H16        | H17          | H18 | H19 | H20      | H21 | H22       | H23      | H24      | H25      |

総務局資料より





# 川崎市民の皆様へ

民主党代表 岡田 克力



川崎市にお住まいの皆様、民主党代表 の岡田克也です。

この度、民主党川崎市議会議員団は、 民主党の政策を川崎市で実現すべく 「かわさき まちづくり政策集 2015」を新 たに作成しました。市議団のこれまでの 実績と将来の川崎をつくる方向性を市民 の皆様にお示ししています。川崎の皆様 のお声を議会で議論し、地域で具現化す る市議団の新たな挑戦に、党として大き く期待しております。

現在の川崎市は、人口の平均年齢も他 都市と比較して若く、現役世代のみなさ んがお住まいの地域であるとともに、産 業都市かわさきとして、これまでの日本 の高度経済成長を支えてこられた年配の 方々も多く住む街となっています。

私たち民主党は、元気で分厚い中間層 を再生し、地域経済・活力を活性化し、 みんなで将来の社会保障制度を支えてい 〈「人への投資」を中心に政策展開して います。

また、地方議会議員の「質」も問われ る時代です。二元代表制の下、行政への チェック機能をしっかりと働かせるとと もに、政務活動費の100%公開を始め、政 策立案能力の高い議員を輩出し、「再び、 地域から!」地に足をつけた政策をひと つずつ実現して参ります。

市民の皆様方におかれましては、民主党 川崎市議会議員団の政策集をご高覧頂くと ともに、更なるご意見・ご要望をお寄せい ただきますようお願い申し上げます。



民主党川崎市議会議員団